



感謝力

平成30年9月27日(木) Vol.22



一昨日の夜、21時頃には寝るぞ!と思って、家でパソコンと格闘していると、突然、電話が鳴りました。驚きながらも出てみると、号泣している様子…。3年前の卒業生からでした。「どうした〜?」と聞くと、「もう、どうすればいいかわからん〜。」との言葉が…。

もうどうすればいいか、わからん!勉強なんてしたくない!

もう、どうすればいいかわかりません。今、進路を決める大事な時期です。自分は、ある大学に行きたくて、学校からも推薦をしてもらえ、ということで、1月に試験があります。でも、自分が希望する学部は、最初に目指していた学部よりも学費が多くかかります。親は、なんとかする、と言ってきています。でも、その大学に進んだからといって、将来が保障されているわけでもありません。就職先が見つかるかも分からないし、安定して収入が得られるわけでもありません。自分次第なのは分かっています。でも、親に、そこまでしてもらって、迷惑をかけてまで、自分がその大学に進学する価値があるのかわかりません。自分に、そこまでの価値があるのかさえも分かりません。うまくいくかも分からなくて、そう考えると、勉強も手につかないし、勉強したくないし、やって意味があるのか、って考えてしまいます。怖いです。

こういう内容だったと記憶しています。本気で将来に悩んでいました。とっても辛いということが強く伝わってきました。同時に、「すごいな」って思いました。そこまで、**自分と向き合っ**て、自分の将来を考えていることが、「すごい」って思いました。

僕は、**悩むこと**は「いいこと」だと思っています。悩むほど、自分と向き合えるって、とても**素敵なこと**です。中途半端な気持ちだと、悩むことすらできないと思うからです。だから、悩んでいいです。悩んで悩んで、泣いて過ごす夜もあっていいと思います。その時間は、**自分と向き合う時間**であると同時に、**成長している時間**だと、僕は思います。

電話してくれた高校生に、昨日、改めて電話してみました。すると「明日の弁当を作っています」と言っていました。前日の電話が嘘のようでした。「中学3年生に伝えたいことある?」って聞くと、「**勉強は大事!**」って返ってきました。(昨日、「勉強したくない!」って言ってたやん。とも思いましたが、)「どうしてそう思う?」と聞いてみました。すると、「いろいろな考え方ができるから。柔軟な考えもできるし、その分、**いろいろな考えを理解できるような気がする**から。」と言っていました。「中学3年のとき、そう思っていた?」って聞いたら、「**全くわからなかった(思わなかった)**。」だそうです。

悩んだ末に、**考えて考えて出した結論**には、**強い覚悟**が込められているような気がします。小さな、でも、強い一歩を踏み出したのだと感じました。きっと、前を向いて、頑張ってくれると思います。最後に「頑張っ

悩むことはよいですが、**注意**が必要です。それは「**悩んでいる自分はダメなんだ**」と思うことです。それだけはしないでください。「だから自分はダメ」「どうせ自分なんか」とは、**どうか思わないでください**ね。